



大始良の風

鹿屋市立大始良中学校 令和4年10月21日発行

生徒数〔令和4年10月21日現在〕

1年	2年	3年	全校
60	63	87	210

「BEST を尽くせ！そこに輝きと感動が生まれる」

校長

あっという間に駆け抜けた令和4年度の上半期。その締めくくりのように新生徒会本部役員を決める生徒会役員改選選挙が行われました。2年生が3年生から引き継ぐ伝統と2年生の新たな感性を活かした活動を融合させて新たな大始良中学生徒会をつくってってくれるものと思っています。また校外においては肝属地区中学校新人総合体育大会が行われました。あちこちの会場で活躍する大始良中生の姿がありました。3年生が抜けて新チームとなり、積み上げてきた練習の成果が結果につながった部もあればそうでなかった部もあつてのではないのでしょうか。ですが、勝っても負けても、その喜びと悔しさが仲間と共有され、次の目標への礎となっていく大会となったことと思います。一人一人が全力でぶつかり、チーム一丸となって競う光景は、熱く激しく、これからさらにステップアップしていく可能性と期待感を持たせてくれました。また、鹿屋市英語弁論大会でステージに立った生徒も自分の考えや思いを悠々しく発表し、その堂々とした姿に大きな温かい拍手が贈られました。

さて、朝夕の涼しさと短くなる日脚に秋を感じ、文化祭の季節を迎えます。この時期になるといつも「雁の群れの秘密」の話を思い出し、紹介したくなってしまう。

「冬を越すために南へ向かう雁(がん=カモ科の渡り鳥)が、V字型の編隊を組んで飛んでいくのはなぜか。」・・・なんとV字型で飛ぶと、一羽で飛ぶよりも7割も遠くまで飛べるそうです。前の雁が羽ばたくと、後続の雁のために上昇気流を作り出すことができるので、後続の雁は楽に飛ぶことができます。後ろの雁は、ガーガー鳴いて前の雁を励まします。先頭の雁が疲れると、最後尾に回って別の雁と交代します。V字型の編隊から脱落しそうになっても、一羽で飛ぶと抵抗が大きいので、すぐに編隊に戻ってきます。群れの一羽が病気やケガで脱落すると、二羽の雁が助けるために、地上に降りてきます。この二羽は、脱落した雁が回復するか、死ぬまで一緒にいて、その後の新しい群れに加わるか、独自の編隊を作って元のグループに追いついていきます。

すごいと思いませんか。仲間同士、助け合って飛ぶことによって大きな力を作り出し、一羽では考えられないくらい遠くまで飛んでいくことができるのです。これって私たち人間も一緒だと思うのです。同じ気持ち、同じ目標に向かって一緒に頑張れる人がいると、信じられないくらいのパワーを発揮することができます。雁の群れには、助け合い、見捨てない強い仲間意識、結束力があります。そして一羽一羽の雁は、規律を守り、自分の役割・責任を果たすのです。雁の群れには、いじめも仲間はずれもありません。強い絆でつながっています。これが「雁の群れの秘密」です。文化祭の準備が始まっています。学年・学級という集団の中で、一人一人が役割を担い、その仕事を果たし、至らないところを補い合ってこそ、ひとつの展示、演劇、発表の世界を作り上げることができます。そして、それぞれの個性と長所が活かされ、学年・学級としてまとまれたとき、「雁の群れの秘密」のように大きな力が発揮されるように思われてなりません。文化祭の取組は、一人一人が主役です。そして、みんなが一つになってこそ達成感や感動が生まれるのだと思います。「琴線に触れる」大始良中生の世界を楽しみにしています。

文化祭も体育大会同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のために入場等の制限をさせていただくことになると思います。文化祭の案内文書をしっかりお読みいただき、11月2日(水)に行われる文化祭にご来場ください。生徒たちの創り上げた展示・演劇・演奏の世界をご鑑賞いただければ幸いです。

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

鹿児島県では、11月1日(火)～11月7日(月)を「学校・家庭・地域社会のより一層の連携と協力の下に、県民一人一人が鹿児島の教育について考える気運を高め、本県教育の充実と発展を図る」ことを目的とし、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」を設定しています。本校でも、**1日、4日、7日の3日間の午前中**の時間帯を自由に参観できます。ぜひ、この機会に、子どもたちの様子をご覧ください。

生徒の活躍

- 肝属地区中学校駅伝競走大会
第4位 (29チーム中) 全20km
男子 ()
タイム 1時間11分44秒 →県大会出場
- 第9位 (26チーム中) 全12km
女子 ()
タイム 49分34秒

- 「税」に関する作文コンクール
南九州税理士会鹿屋支部長賞
1年 「税金は影のヒーロー」
公益財団法人鹿屋肝属法人会長賞
2年 「私たちの生活と税」
鹿屋酒造協議会長賞
2年 「人から学ぶ税」
にしきえ小売酒販組合理事長賞
1年 「税の役割」
鹿屋中小企業記帳指導協議会長賞
2年 「暮らしを支える税金」

- 肝属地区図画作品展
特選 3年
1年

- 鹿児島県図画作品展
入選 2年

- 南日本ジュニア美術展
入選 2年
1年

- 鹿屋市小・中学校理科作品展
【研究記録の部】
特選 1年
入選 2年

- 1年
- 【貝採集の部】
特選 1年
入選 2年
1年

- かがしま民俗芸能活動
奨励賞
大始良西方棒踊り伝承保存会
3年
2年
1年

生徒会役員改選

10月6日(木)に生徒会役員改選に伴う立会演説と投票が行われました。2年生から4人、1年生から5人が立候補しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、立候補者と応援演説者が順番に教室を回り、すべてが終わったところで、鹿屋市選挙管理委員会からお借りした記載台と投票箱を活用して、投票を行いました。主権者教育の観点から、今年は事前に通院等で早退すると分かっている生徒に対しては期日前投票も実施しました。

翌日開票の結果、新生徒会本部役員は次のように決まりました。先輩方の築いた伝統に自分たちのアイデアを生かした取組をプラスして、新しい生徒会活動の風をふかしてきたいと思います。がんばれ！

- 《会長》
- 《副会長》
- 《書記》



11月の行事予定

日	曜	主な行事等
1	火	地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～7日)、文化祭準備
2	水	文化祭
3	木	【文化の日】
4	金	漢字検定
8	火	2年修学旅行(～10日) 3年消費生活出前講座
10	木	県中学校駅伝競走大会
11	金	3年学年PTA、2年休養措置日
12	土	《土曜授業日》情報モラル教室、数学検定
13	日	西俣小学校創立100周年記念行事
15	火	3年三者面談(～12/7) テスト前部活動停止(～24日、学力向上推進期間)
18	金	避難訓練
19	土	青少年育成の日、科学の祭典 in かのや
20	日	家庭の日
22	火	期末テスト(～25日)
23	水	【勤労感謝の日】
28	月	生徒会専門部会